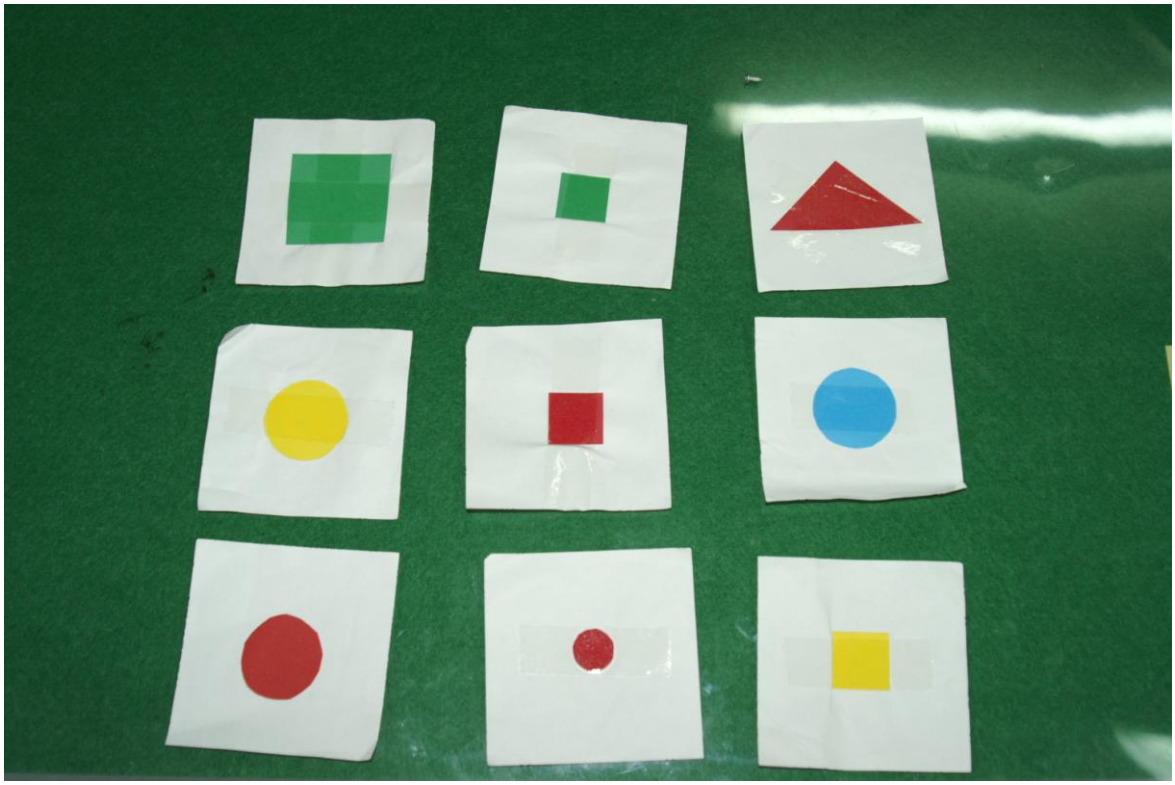
「授業づくり情報板」

授業ネタ・教材

タイトル　色・形・大きさかるた（カード）



身の回りのものには、色、形、大きさなど様々な特性があります。その特性の違いを視覚的に確認して、仲間分けしていくことにより、生活の中で目にする雑多な事象を視覚情報と言葉で整理して考えていくことができます。この教材のスタートは「色と色の名前の一致はしないが、色の違いは分かる」という児童の実態でした。色の名前を言いながら仲間分けすることで、身近な８色まで色の名前を覚え、次に形で分けることができるようになりました。（その時期からロゴ認識の力が強くなりました）

現在、色、形、大きさの３つの要素のうち、２つの要素に合うカードを探すゲームをカルタ取りのように行っています。この学習の成果として、名前のわからないものを「みどりのとって」などもののもつ特性が「生活の中で使える道具」として自分の要求を伝えるために利用できるものになった点です。

小学部　　2 年 1 組で使用しています。

レンタル　　可　　（保管場所・使用場所　小２－１　　）

担当・制作者　（　田中豊一　　）